

まとめ

1. 年齢は 6.9 ± 3.2 歳であった。
2. 咳嗽は全例、発熱は2例で認められなかった。
3. 検査では白血球 8960 ± 3380 、CRP 1.6 ± 1.9 であった。
4. レントゲンでは右下葉に肺炎像を認める症例が多かった。
5. 治療はCAMが15例、AZMが9例、MINOが7例、CLDMが8例であった(延べ人数)。ステロイド使用は1例のみであった。
6. 発熱期間は 7.7 ± 4.6 日であった。
7. 入院を要した症例はいなかった。